

教科	家庭	単元名	栄養素の種類と働き
----	----	-----	-----------

## 本時のねらい

- ・食品に含まれる量は少ないが、身体の調子を整えるために大切な「ビタミン」「無機質」について調べ学習をする。また、調べたことをまとめたり、発表したりすることで、身近で大切な栄養素であることを理解する。
- ・「ビタミンは足りてる？」のチェックシートを活用し、自分に足りないビタミンを知ること、自分の食事を見直し、今後の生活に生かしていく。

## 本時における 1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・班で分担して調べ学習を行うことにより、一人一人が自分の分担に責任や課題を持って調べ学習に取り組むことができる。
- ・タブレット端末を活用することで、調べたことを簡単に学習班でまとめることができ、発表に向けてスライドを作成することができる。
- ・ロイロノートのアンケート機能を使うことで、学級や自分自身の状況を瞬時に知ることができる。

## 活用した ICT 機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・テレビモニター
- ・ロイロノート
- ・アンケート機能

## 本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT 活用のポイント・工夫
導入 (5分)	・身体の調子を整える栄養素について（ビタミン・無機質）確認する。	・前時に発表した班のスライドを提示する。
展開 (35分)	・スライドを提示しながら、班で調べた栄養素について発表する。（2班鉄、3班ビタミンB、5班ビタミンA） 【写真1】 ・各班の発表が終わるたびに感想や質問を記入し、提出する。 【写真2】 ・「ビタミンは足りてる？」のチェックプリントに、各自でチェックする。また、結果を集計し、自分に足りないビタミンを知ること、自分の食事を見直す。	・タブレット端末で作成したスライドを使い、各班でまとめた栄養素について発表する。 ・ロイロノートを活用し、感想や質問を提出する。 ・チェックプリントを集計し、ロイロノートのアンケートに回答する。
まとめ (5分)	・ロイロノートのアンケート機能を使い、アンケート結果を学級で共有する。 【写真3】 ・中学生によくある「貧血」「集中できない」「風邪をひきやすい」「骨折」の4つの症状について、どの栄養素が足りないかを発表する。	・アンケート結果を確認することで、学級の状況と自分の状況を比較して理解することができる。

## 1人1台端末を活用した活動の様子



写真1 前時に作成したスライドを提示しながら、班で調べた栄養素について発表している場面



写真2 他の班の発表を聞き、感想を入力している場面



写真3 ビタミンについてのアンケート結果を共有している場面

## 児童生徒の反応や変容

ビタミンと無機質については、毎年1年生で学習しています。例年は授業者が欠乏症の話をしたり、生徒に漫画を読ませたり、説明が中心の授業でしたが、今年度はタブレット端末を活用して班で調べ学習を取り入れました。タブレット端末を活用することで、生徒自身が進んで調べることができたり、発表に向けての資料を作成したりすることができました。どの班も1時間という短い準備時間でしたが、タブレット端末の機能を効果的に使ったり、協力してスライドを作ったりしていたと思います。

## 授業者の声～参考にしてほしいポイント～

ビタミンのチェックプリントは紙媒体でおこない、そのチェックプリントの結果を集計してからロイロノートのアンケートに回答させました。アンケート結果はすぐに提示・共有できるため、学級の状況や自分自身の状態が客観的に理解できて良かったと思います。学習のまとめは、大きなイラストを使って、黒板を大きく使い、生徒たちの注意を前に引きつけることができました。黒板とタブレット端末を効果的に使い分けるためにはどのようなすべい方がいいかを意識して、授業づくりを行いました。